

東大阪西ロータリークラブ週報

2025年10月06日 №.1634

(№.1633 9/25 東輪会合同例会)

UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取り合おう」

『クラブを変化していくには行動と勇気』

～CHANGE! ACTION! BOLDNESS!～

«2025-26年度 クラブテーマ»

「本日の例会案内」

<米山担当卓話>

嶋田 亘 米山担当

「次回の例会案内 (2025年10月23日木)

<東大阪みどりRCとの合同例会>

18:30 KKR ホテル大阪 2階「琴」

国際ロータリー第2660地区
東大阪西ロータリークラブ
会長：竹谷 裕人／幹事：吉村 篤
クラブ情報委員長：谷村 佳昭
TEL 631-0001
奈良市北登美ヶ丘3-11-30
TEL 0742-55-4869/FAX 0742-51-1067
E-mail : h.westrc@gmail.com
例会：第1・3月曜日 18時30分～
シェラトン都ホテル大阪

10月度ロータリーレート：149円／ドル

«前回の例会報告 (9月08日)»

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）
ホームクラブ出席 12名（免除3名）出席率 75%

«前回の例会報告 (9月25日)»

出席率報告：会員総数 17名（うち出席免除4名）
ホームクラブ出席 9名（免除3名）出席率 56.25%

「会長の時間」

会長 竹谷 裕人

本日は、東大阪みどりRCの皆様方、例会にお越し頂き有難うございます。昨日、石破総理が辞任されて衝撃が走りました



が、その後、阪神タイガースが2年ぶりのリーグ優勝をしました。そして、皇室では、秋篠宮殿下以来40年ぶりとなる、悠仁親王様の「成年の儀」が皇居にて執り行われました。個人的には、どのニュースも興味がありますが、誰が出て来てもチームとしても強い阪神タイガースが、今年は本当に素敵なチームであったことが印象に残っています。今後、万が一みどりRCさんと合併できたとしても、鳥合の衆ではなく、チームとして地区No.1のチーム力、仲が良くて皆が幸せなクラブになればいいなと思いました。

本日の合同例会開催の理由は、両クラブとも会員減少に歯止めがかからず、会員数20名以下であること、会費減少による運営費負担の重圧、会長・幹事などクラブ運営に必然な人材の不足など、様々な課題にぶち当たっております。その中で当クラブは、昨年を初年度とする3年間で、今後の進むべき道を考える期間としています。みどりRCの井上直前会長、本年度の北井会長ともお話しをさせて頂き、西RCとしてはこの2年目に当たる今年度を、みどりRCさんと合併を意識したコミュニケーションを図り、合併に特化して考える年として、合同例会を企画致しました。結果がどのように転ぶかはわかりませんが、合併に対する合意形成が得られれば、当面解散という言葉は消え、会員増強へと進めると、私は思っています。スキルの高いロータリアンの増強により、新入会員の増強にも力を注ぎ、持続可能なクラブにしていかなければなりません。おそらく、みどりRCの皆様方も、同じ気持ちではないでしょうか。各クラブのアイデンティティや歴史・文化などの違いがあり、簡単なことではないと思っていますが、そのような違いもぶつけ合えるような合同例会にしたいと思っています。そして、もし合併ができたとしても、両クラブの合計31名の1人も欠けることない合併が、「合併」であると思っています。「合併」が理由で、この世からロータリアンが欠けたら意味がありません。皆様にも、これが最大の条件であると意識して、コミュニケーションを図って頂きたいと思います。みどりRCさんは、非常に共通点が多く、比較的合併を検討しやすいクラブ同士であることは間違いないと思っています。皆様にも、思うところも様々あることと思います。クラブの一員としてどのようにになりたいか、どのようなクラブになりたいかを真剣に考える時間として、合同例会が位置付けられれば幸いです。

「幹事報告」

幹事 吉村 篤

- 1・本日のポスト
- ・週報（№.1 632）
- ・自転車マナーアップキャンペーン実施の案内
2. ご連絡事項
- ・本日の東大阪みどり RC との合同例会は、皆様のご意見を交わし、例会後は懇親を深めたい思います。
- ・次の例会は、9/25(木)東輪会合同例会は 18 時より KKR ホテル大阪 14 階「オリオン」です。

「委員会報告」

社会奉仕委員会

氏野委員長

布施警察署より、各駅前において自転車マナーアップキャンペーンが実施されます。お時間のある方は、ご参加をよろしくお願ひ致します。9/26(金)で、当クラブからも援助させて頂くことをご報告しておきます。よろしくお願ひ致します。

「枚岡薪能」のご案内

谷村会員

毎年開催しております「枚岡薪能」が、本年度は9/20(土)に開催されます。17 時半からで、いつも一番心配なのが雨ですが、今年は暑さの心配の方が大きいです。枚岡神社の境内でやらせて頂きますので、よろしくお願ひします。

「ニコニコ箱報告」

弓手副 SAA

1. 本日のニコニコ

- ・東大阪みどり RC の皆様本日は宜しくお願ひします。竹谷、吉村、谷村、氏野、宮永、中西、松尾、高野、藤原、出口、各会員
- ・出口さんガンバレー 弓手会員
- ・本日お世話になります。
(東大阪みどり RC) 北井、田村、井上、阪田、松ヶ下、谷口、山村、各会員

* 本日合計	22,000 円
* 年度累計	87,000 円

「各テーブルでのファシリテーション」

テーマ：我がクラブの良い点、課題点

A：ファシリテーター 東大阪西 RC 竹谷会長

西 RC の良い点は、「回数が少ないから出席しやすい」「月曜日の夜である」「和気藹々としている」「例会が楽しい」「出席率が高い」などでした。みどり RC さんの良い点は、「和気藹々としている」「同年代が多くて楽しい」「飲むだけの会も非常に多くて楽しい」で、最近は若い会員がキーポイントとなっているという話も出ておりました。

課題は、結構共通するところがあり、「新入会員が入らない」「会員数が減少している」「高齢化」「地区へ出す人を出せない」「会長・幹事になる人材がいない」などの人材の課題も出てまいりました。

B：ファシリテーター 東大阪みどり RC 北井会長

西 RC さんの良い点は、「信頼し合っている」「仲

が良い」「思いやりのあるメンバーが多い」「いざという時に団結できる」「出席率が高い」です。みどり RC の良い点は、「久々に参加した時も優しく、寛容に接してもらっている」「実際に奉仕をやった時に非常に感動した」「いざという時には集まる」でした。課題は、西 RC さんは、「役職を経験する人が少ない」「新しいメンバーが入りにくい」ということでした。みどり RC の課題も「会長・幹事を受ける人がいない」ということです。会員が減少し、予算も少なく奉仕に回せないという悪循環があるとのことでした。

C：ファシリテーター 東大阪みどり RC 田村幹事

西 RC さんは、「先輩の面倒見が良い」「温かい雰囲気がある」「それぞれの提案した活動に対してみんながバックアップして共有化している」ということでした。みどり RC は、「仲が良く、長い間休んでも、温かく迎え入れる文化がある」ということでした。課題としては、両クラブ共通することですが、予算面や高齢化、「ボランティア団体としてのアピールポイントがない」「本当にやりたい事業を、十分な予算を取って活動できていない」「女性会員がいない」という意見もあり、何故なのかという意見も出ておりました。

D：ファシリテーター 東大阪西 RC 吉村幹事

みどり RC の良い点は、「フレンドリーで風通しがいい」「割と言いたいことが言えて、楽しい雰囲気をずっと継続している」で、西 RC さんは、「信用のある方ばかり」「奉仕事業をたくさん、歴史長くやっている」などでした。また、先輩方の面倒見が良いという意見も出ておりました。課題は、両クラブで出たのが、「会員数が増えない」「会員数が減少している」「高齢化」などで、増強したいのに、クラブ自体がなくなるかもしれない中で言いづらいという意見もありました。みどり RC の課題として、出席率が悪いこと。寄付に関する課題もあり、考えを改めないといけないなと思いました。

●9月25日(木) 【東輪会合同例会】

「ホストクラブ会長挨拶」

東大阪みどり RC 北井孝彦会長

本日は、2025-26 年度東輪会合同例会にお集まり頂き、ありがとうございます。昨年の会長・幹事様から引き継ぎをさせて頂き、昨年の東輪会では、せっかく 5 クラブが集まるのだからということで、本年度は夕方からの会として、懇親会をメインに企画させて頂いた次第でございます。奇しくも、本年度の吉川ガバナーは、これだけロータリアンがいるのに交流をしないともったいないということで、外交に非常に力を入れておられますので、私共も是非交流を深めたいと思っております。配席も昨年とは違いまして、いろんなメンバーの方と交流を深めて頂けるようにと、登壇頂く方を除いて、会長・幹事さ

んも各席に混ざる配席とさせて頂いております。皆さんと同じ席にいられることは、非常にご縁があることであり、珍しいことであります。仏教の言葉に、「対面同席五百生（たいめん どうせき ごひゃくしょう）」という言葉があるので、同じ席に対面で座るのは、500回生まれ変わらなければ会えない間柄ということでございます。本日は、是非そのご縁を温め、活かして交流を頂ければと思っております。それでは、最後まで皆様のご協力で懇親を深めさせて頂きたいと思います。この東輪会が有意義な会となりますことを祈念申し上げまして、会長の挨拶とさせて頂きます。

「実行委員長挨拶」

東大阪みどり RC 実行委員長 政岡政広

本日は、大変お忙しい中、ご参加頂き誠にありがとうございます。思い起こしますと5年前、私共のクラブがホストを務める年に、ちょうどコロナ禍によってやむを得ず中止することになりました。改めて本日、このように多くの会員の皆様が一堂に会し、親睦を深め、奉仕の精神を共有できる機会を設けられたことを、大変嬉しく思っております。講話では、能楽を楽しんで頂きますような企画も準備しておりますので、精一杯の心でおもてなしをさせて頂きます。どうぞ最後まで楽しんで頂き、実りある時間になればと思っております。また、懇親会では、各クラブの活動紹介や意見交換など、有意義な時間となりますようお願い致します。それでは、最後になりますが、本日の合同例会にご尽力頂きました各クラブの会長・幹事の皆様をはじめ、ご参加頂いている皆様、改めて感謝を申し上げます。本日の例会が、皆様方にとって有意義な時間となりますことを祈念致しまして、挨拶とさせて頂きます。

「幹事報告」 東大阪 RC 幹事 阪口 誠

- ・10月19日(日)
END POLIO NOW 秋のチャリティ盆踊り
10:00～17:00 鞠公園
- ・11月29日(土) 地区大会本会議
ホテル阪急インターナショナル6階「瑞鳥の間」
※晩餐会は、4階「紫苑の間」
- ・2026年4月21日(火) 東輪会ゴルフコンペ
鳴尾カントリークラブ
- ・5月第2日 東大阪ふれあい市民ふれあい祭り
※ラグビーフレンドシップマッチの協賛金に関して、ご協力ありがとうございました。

「S A A 報告」 東大阪中央 RC SAA 名村美紀

・東輪会合同例会を祝して 竹谷会長・吉村幹事

* 本日合計	10,000 円
* 年度累計	97,000 円

講 話「能楽を見て、聞いて、体験しよう！！」

観世流 シテ方 寺澤幸祐様

観世流 シテ方 寺澤拓海様

大倉流小鼓方 久田陽春子様

能楽は、現在200曲ぐらいあるとされ、約700年前に観阿弥・世阿弥が作り、これまで途切れずに続いてきました。この「途切れずに」というところがポイントで、世界には能楽よりも古い芸能が多々ありますが、どの芸能も一旦中断しており、途切れずに続いているのは、この世界遺産に認定されている能楽だけですので、是非日本の能楽という素晴らしい芸能があることを、自慢して頂きたいです。

能楽といえば、「能面」や「装束」を付けて舞台に出るイメージだと思いますが、人々の生活に大変密着したものです。例えば、後ほど皆様に謡って頂く「高砂」という曲には、平和で元気に過ごせますようにという願いが込められています。お能では、能面を使います。世阿弥がいた時代は、男が役者として演技をしておりましたので、女性を演じる際には必ず女性の能面を使うことになっています。能面を付けていると、非常に視界が狭く、目の穴からはほとんど上しか見えません。口や鼻の穴も使い、能舞台にある4本の柱を舞台から落ちないための命綱として動き、演じています。



能面を付けないのは、生きている男を演じる時で、例えば、歌舞伎で有名な「勘進帳」に登場する弁慶を演じる時は、「直面」で演技をします。今日は、この勘進帳の元となった「安宅」という曲の仕舞を見ていただきます。



能楽は言葉が難しく、頭の中で場面を想像しながら見て頂くので、「詞章」で予習をして頂くことで、物語を楽しめるようになると思います。ただ、能楽は物語を楽しむだけではなく、祝福や信仰の芸能であり、どの曲にも共通するテーマとして、天下泰平、五穀豊穣、国土安穏など、皆様が幸せであるように、国が豊かであるようにということが描かれています。そして、人間の苦悩や喜びも描かれているのですが、その物語を彩るのが楽器です。能楽の「囃子方」の楽器は、笛、小鼓、大鼓、太鼓の4つだけと決まっております。お雛様の「五人囃子」は、それぞれ笛、小鼓、大鼓、太鼓を持ち、もう一人は謡です。実は、座る順番も決まっております。小鼓は、左手で持って、右手で打ちます。4種類の音があり、5本の指で打ち、左手の締め具合で音を調整して操作する世界的にも珍しい楽器です。そして、下から上に打つ演奏法の楽器は、世界中を探しても小鼓以外はないそうです。ここで、皆様にも打っていただきます。



今度は、皆様と一緒に700年続いている曲を謡いたいと思います。今から謡うのは、「高砂」の一節である「待謡」で、結婚式などでも謡われます。

「高砂や この浦船に帆を上げて
この浦船に帆を上げて 月もろ共に出汐の
波の淡路の島影や 遠く鳴尾の沖こえて
はや住の江につきにけり はや住の江につきにけり」

「高砂」は、播州高砂のことです。「浦船に帆を上げて」とは、「新しい船を作りましたので、ここか

ら出航しましょう」ということで、二回繰り返すのは、大事な部分であるということです。「月もろ共に」とは夜に出航すること、淡路島の島影が見えてきたと続きます。「鳴尾」とは、今でいう甲子園球場のある場所あたりで、そこにある一本松を灯台の代わりの目印として、瀬戸内海を西から東へ進み、今でいう住吉大社がある「住之江」に着きました。「江」は、海のことです。高砂から住の江に着いたという「道中の謡」ですが、結婚式では「二人の門出」という意味合いで謡われ、目的地である住の江に着いたことで、「添い遂げる」という意味があります。

「待謡」とは、「住吉明神」という神様を待ち、天下泰平、五穀豊穣、国土安穏を祈ります。神前を舞うというところに繋がっていきます。今日は、皆様と謡っていきますが、まず一度姿勢を正し、腰をしっかりと前に引き、おへそを突き出す感じで、背骨を一つひとつ伸ばして、肩のてっぺんが空に向いている状態にします。そして、腹式呼吸を使います。おへその辺りを、「丹田」と言い、そこに息を入れるように吸ってみてください。鼻から深呼吸をする要領で、息をしっかりと掴み取って頂き、気をしっかりと整えていきましょう。住吉の神様が空から降りてこられて、皆様が幸せになるという願いを込めて謡ってみてください。

※「高砂」の謡を体験

本日は、皆様の貴重なお時間を頂き、ありがとうございました。皆様にも体験して頂く事で、能楽を見てみようかな、やってみたいなと思われる方がいらっしゃれば嬉しいです。能楽堂にも、是非足をお運頂ければ、大変嬉しく思います。



講演者に対する謝辞 東大阪東 RC 会長 一由麻里

本日は、本当に素敵なお話をありがとうございました。私達にとっては、少しハードルが高いと申しますが、その世界のことを本当に身近に体感できる機会を作って頂きまして、本当にありがとうございました。重要無形文化財に指定されております能ですが、体験もできる場面も作って頂きまして、3人の先生方は能の普及にご尽力されているとお聞きしております。また、これからも一層、本当に大切な伝統芸能である能が、私たちや皆様だけでなく、若い世代の方にも継承していって頂けたらと思います。

【懇親会】

委嘱状 お披露目

- 東大阪東 RC 大橋秀典（直前ガバナー）
●2026年 台北国際大会 日本推進チーム
第3地域 チームメンバーに委嘱
●ガバナー会規約第8条委員会
2025-26年度 組織連携委員会 委員に委嘱

開会挨拶・乾杯

国際ロータリー第2660地区 直前ガバナー 大橋秀典

今日は、東輪会にお集まり頂き、本当に賑やかで楽しい時間が過ごせると思って楽しみにしてまいりました。私は、ガバナーを終えて、今の気分的には、少しホッとしております。今、クラブ旗を見ると、東大阪中央さんと東大阪みどりさんは、古いロゴのままのクラブ旗になっております。このロゴは、2015年8月に、今の新しいロゴに変わっておりまして、どちらも並行していいということですと来ておりますが、現実はもう10年経っております。新しい旗に変えて頂き、ロータリーの公共イメージを上げるためにも是非変えて頂いて、次の東輪会みんな新しいブランドのクラブ旗で過ごせるようにして頂いたらありがたいなと思います。

それでは、乾杯したいと思います。東輪会の益々の発展と、ここにご参集の皆様のご健勝を祈念致しまして、乾杯したいと思います。乾杯！

次年度ホストクラブ会長挨拶

東大阪 RC 会長 奥田昌義

皆様、大変お疲れさまでございました。次年度の当番クラブとして、ご挨拶を申し上げます。本日は、北井会長をはじめ、東大阪みどりRC会員の皆様、本当にありがとうございました。夜の合同例会という形で始まりましたが、本当に和気藹々とした楽しい会にして頂きました。東輪会は、長い歴史を持ち、この東大阪の地で私たちの志を一つにした活動をしてまいりました。そういったことも踏まえながら、吉川ガバナーが会員交流をと言っているずっと前から、このような会員交流を続けてまいりました。私たちは、これを次年度も続けてまいりたいと思っております。固い縛りを、より強固にできるようやってまいりたいと思っておりますので、来年は是非とも、私たち東大阪RC主催の東輪会に、またご参加頂けますようにお願いしたいと思います。来年は、私共のクラブから横田ガバナーが出現し、70周年の節目を迎えることにもなっております。お騒がせな年になると思いますので、是非ともご支援の程、よろしくお願ひしたいと思います。

閉会の辞 東大阪中央 RC 会長 帆足嘉寿大

今日は、能というものを初めて経験させて頂き、その歴史を学ばせて頂くことができました。ありがとうございます。東輪会で、皆様ともお会いするこ

とができ、また新たなロータリークラブの発信にもなるのかなと思っております。来年も、こうやって皆様と和気藹々としながら、東輪会を盛り上げていきたいと思っております。そのためには、若いフレッシュロータリアンの方も含めた皆様と力を合わせ、同じRCの同志として盛り上げていけたらと思っております。それには、皆様の力が絶対に必要です。どうぞ、よろしくお願ひ致します。最後になりますが、皆様のクラブが益々発展しますように、お祈りして、私の閉会の挨拶とさせて頂きます。

